

へきなん 議会だより

令和8年6月市議会定例会

- 審議された議案等———2～ 4
- 市政を問う・一般質問——5～13
- 議会の窓———14

碧南市議会
HPへ



3歳児「どろんこ気持ちいいね」



2歳児「みんなで1、2、3」



4歳児「みんなでよーいどん！」



1歳児「先生といっしょ。うれしいな」



5歳児「大きな海ができたよ」

テーマ：「碧南の未来を担う子どもたち」
～ たのしい！ がいっぱい♡ （日進保育園）～

一般会計補正予算など 議案等31件、陳情8件を審議

令和8年6月市議会定例会は、6月10日から6月26日まで、17日間の会期で開会しました。会期中に同意議案12件、諮問議案1件、条例議案8件、補正予算議案2件、報告案件4件、提出案件4件、合計31件を審議しました。また、陳情8件を審査しました。主な議案等は、次のとおりです。

6月
市議会定例会
議案

同意

●碧南市農業委員会委員の選任について

現委員の任期満了に伴い、11名の委員を選任することに同意した。任期は3年。

●碧南市公平委員会委員の選任について

現委員の倉内充雄氏が令和8年9月13日をもって任期満了となり、後任として横井克俊氏を選任することに同意した。

諮問

●人権擁護委員候補者の推薦について

現委員の大河内哲氏の任期満了に伴い、同氏を再び推薦することにした。

条例

●碧南市市税条例の一部を改正する条例

- (1) 市民税関係
- ア 寄附金税額控除に係る規定の改正
- イ 扶養親族等申告書の提出対象者の追加
- ウ 特例措置の適用期間の延長

エ 譲渡所得に係る規定の追加

(2) 固定資産税及び都市計画税関係

ア 固定資産税の免税点の引上げ

イ バリアフリー改修が行われた特別特定建築物に係る税額の減額措置の拡充及び適用期間の延長

(3) 軽自動車税関係

軽自動車税の税額に係る特例の適用期間の延長

●碧南市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

葬祭補償額の改正

●碧南市介護保険条例の一部を改正する条例

令和8年度における前年度非課税者に係る保険料の減免の特例の追加

●碧南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(1) 課税限度額の改正

(2) 減額判定所得基準の改正

(3) 引用条項の改正

(4) 字句の整理

●碧南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例

正する条例

(1) 碧南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

ア 特定地域型保育事業者に係る規定の追加

(2) 碧南市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

ア 職員配置に係る規定の追加

(3) 碧南市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の一部改正

ア 職員配置に係る経過措置の適用期間の改正

●碧南市公共駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

(1) 回数駐車券の廃止

(2) 利用時間の改正

(3) 月極駐車に係る規定の追加

(4) 定期駐車に係る規定の明確化

(5) 使用料の徴収時期の改正

(6) 自動車引取りの請求等に係る規定の追加

(7) 指定管理者が行う業務の範囲の追加

(8) 使用料の改正

(9) 字句の整理

●碧南市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例

引用条項の改正

●碧南市水道事業給水条例の一部を改正する条例

(1) 水道事業建設改良工事分担金の改定

(2) 水道料金の改定

●令和8年度碧南市一般会計補正予算(第1号)

●令和8年度碧南市介護保険特別会計補正予算(第1号)

報告

●令和7年度碧南市一般会計繰越明許費について

●令和7年度碧南市水道事業会計予算の繰越について

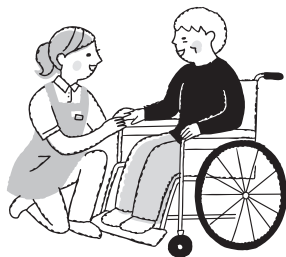
●令和7年度碧南市下水道事業会計予算の繰越について

●損害賠償に係る専決処分について

提出

●碧南市土地開発公社の経

- 営況について
- 公益財団法人碧南市健康増進会の経営状況について
- 一般財団法人衣浦港福祉協会の経営状況について
- 一般財団法人ヘキナンシティカンパニーの経営状況について
- 陳情
- 最低賃金の全国一律化と大幅引き上げ、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情（不採択）
- 愛知県最低賃金の適切な引き上げに愛知県が積極的な役割を発揮することを求める意見書の提出を求める陳情（不採択）
- 公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情（不採択）
- 住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情（不採択）
- 地方財政の拡充を求める



- 意見書の提出を求める陳情（不採択）
- 保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情（不採択）
- 介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置を基準とすることを求める意見書の提出を求める陳情（不採択）
- 教職員の長時間過密労働を解消するための実効ある施策をすすめ、年間を通じた教員の未配置を直ちに解消するための施策を求める意見書の提出を求める陳情（不採択）

6月市議会定例会に上程された議案の審議結果

議案等の内容		採決結果	心政会								みらい市民クラブ				神谷	共産党	公明党	翔政会	会派に属さない議員				
			小林	生田綱	磯貝忠	生田悠	中西	高木	藤浦	林田	鈴木	石川	杉浦	藤田		山口	磯貝明	加藤	大竹	祢宜田	森下	長崎	岩月
同意	碧南市農業委員会委員の選任について（第4号）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	碧南市農業委員会委員の選任について（第5号）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市農業委員会委員の選任について（第6号）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市農業委員会委員の選任について（第7号）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市農業委員会委員の選任について（第8号）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市農業委員会委員の選任について（第9号）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市農業委員会委員の選任について（第10号）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市農業委員会委員の選任について（第11号）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市農業委員会委員の選任について（第12号）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市農業委員会委員の選任について（第13号）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市農業委員会委員の選任について（第14号）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市公平委員会委員の選任について（第15号）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮問	人権擁護委員候補者の推薦について	異議ない 旨答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	
条例	碧南市市税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市公共駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市水道事業給水条例の一部を改正する条例	委員会 再付託	継続審査※																				
補正予算	令和8年度碧南市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
	令和8年度碧南市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※継続審査：詳しくは14ページの「継続審査」とは？をご覧ください。○…賛成、×…反対、―…欠席、※…議長のため、採決に加わらず

令和7年度に、各会派において研修テーマを設け、
全国で先進的に実施されている施策や事業を調査研究
した実績です。

令和7年度 各会派の行政視察研修結果

会派	期間	調 査 事 項 ・ 視 察 地
心政会	7/29-30	・災害公営住宅について(宮城県塩釜市) ・石巻市防災センターについて ※津波警報発令のため中止 ・ラーニングプログラム『そのとき命が守れるか』(南三陸311メモリアル)
	11/19-21	・「新人議員のための地方自治の基本」(全国市町村国際文化研修所)
	2/2-4	・宮崎市議会DXみやだんについて(宮崎市) ・ワンスヘルスの推進について(福岡県みやま市) ・市民課窓口業務の民間委託について(佐賀県武雄市) ・水素リーダー都市プロジェクトについて(福岡市) ・母子健康手帳アプリ『ふくおか子ども情報』について(福岡市)
	3/30-31	・衣浦港の整備促進・拡充について(国土交通省) ・アンモニアの可能性について(経済産業省)
みらい市民 クラブ	7/8-10	・自治体病院における経営基盤の安定化に向けた諸施策について(厚生労働省・総務省) ・Z世代活躍係について(福島県郡山市) ・郡山市水素利活用推進構想について(福島県郡山市) ・市立病院の経営について(宮城県塩釜市立病院)
	11/18-20	・ノーコード宣言シティーについて(福岡県飯塚市) ・債券運用について(山口県周南市) ・待たない窓口・行かない窓口について(兵庫県朝来市)
	1/21-22	・伊東マリンタウンの運営について(静岡県伊東市伊東マリンタウン) ・中東遠総合医療センターについて(静岡県掛川市中東遠総合医療センター)
	3/14	・「決算カードでわかる！自治体財政“超”入門」(地方議員研究会・名古屋)
日本共産党碧南市議員団	7/26-27	・第67回 自治体学校 in 東京(第67回自治体学校実行委員会)
公明党	4/18	・「発達性ディスレクシア研修」(長久手市)
	8/18	・木造住宅耐震改修促進事業について(東京都墨田区)
	8/20	・災害時のペット同伴同室避難について(豊田市動物愛護センター)
	8/27-28	・地方議会議員のなり手不足問題の解決に向けて(全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌)
	11/18-20	・ノーコード宣言シティーについて(福岡県飯塚市) ・債券運用について(山口県周南市) ・待たない窓口・行かない窓口について(兵庫県朝来市)
	1/15	・ICTを活用した高齢者の見守り事業について(刈谷市) ・リエイブルメント事業について(刈谷市)
	1/23	・ひきこもり地域支援センター事業について(兵庫県西宮市)
翔政会	10/1-2	・空き家活用と移住定住促進による地域再生政策について (広島県尾道市 NPO法人 尾道空き家再生プロジェクト) ・市民参加型意思決定プラットフォームを使ったまちづくり事業について(兵庫県加古川市) ・「市長と語る会」事業について(兵庫県加古川市)
	10/21-23	・未来戦略課の活動について(岩手県矢巾町) ・市立図書館を核とした文化・交流拠点づくり事業について(宮城県多賀城市) ・登米市6次産業化事業について(宮城県登米市)
碧南維新の会	7/12	・「議員活動新人研修」(地方議員研究会・名古屋)
	11/19-21	・「新人議員のための地方自治の基本」(全国市町村国際文化研修所)
	1/7	・多文化共生の中で生じるとみ出しの課題について(飛鳥村役場すこやかセンター)
	2/5-6	・「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」(全国市町村国際文化研修所)
	2/21	・「日本の教育を変えるため 我々に何ができるか」(和合歴史教育を考える会)
	3/7	・「予算審査と財政の基本」(地方議員研究会・京都)
碧南市民の会	7/15-16	・「交通空白と地域公共交通の役割」(地方議員研究会・東京) ・「ライドシェアと自動運転の基礎と課題」(地方議員研究会・東京)

市政を問う

6月市議会定例会一般質問

6月定例会では、6月10日、11日、12日の3日間、15人の議員が一般質問を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。

詳細は、碧南市議会ホームページ内の「インターネット中継」「市議会会議録」又は、市民図書館に配布する「6月市議会定例会会議録」(8月下旬発行予定)をご覧ください。

また、右記の2次元コードから議会中継のページにアクセスできます。



△碧南市議会中継△

質問者と質問事項

■森下 敏弥(翔政会)

- ① 市民病院の経営改革状況について
- ② 社会教育関係団体の半額減免に代わる新補助金制度の検討状況について

■岩月 ひろし

- ① 碧南市指定可燃ごみ袋について
- ② ふるさと応援寄附金について

■山口 春美(日本共産党碧南市議員団)

- ① 財政非常事態宣言について
- ② 環境問題について
- ③ 中学生への給食費無料化を

■大竹 敦子(公明党)

- ① 心豊かな暮らしと市民サービス向上について
- ② 不育症の周知と患者支援の推進について

■小林 晃三(心政会)

- ① アジア大会について

■長崎 章浩

- ① 共同親権制度施行後の本市の対応について

■鈴木 みのり(みらい市民クラブ)

- ① 新規条例制定について
- ② 土地開発公社について

■生田 綱夫(心政会)

- ① 財政非常事態宣言による弊害について

第2日

■高木 洋和(心政会)

- ① 碧南市の少子化問題について
- ② 新川樋門の破損について

■磯貝 忠通(心政会)

- ① 商店・商店街施策について

■林宜田 拓治(翔政会)

- ① 中学校の部活動について
- ② 学校プールの再考について
- ③ 改正道路交通法の対処について

■加藤 厚雄(公明党)

- ① 福祉避難所の確保・運営ガイドラインについて
- ② 市民後見人制度の活用促進

■杉浦 文俊(みらい市民クラブ)

- ① 公共施設の今後の在り方について
- ② 市民病院の今後の在り方について

■生田 悠(心政会)

- ① 碧南市人材育成・確保基本方針について

■林田 かなめ(心政会)

- ① こどもの居場所の安心・安全について、猛暑日、酷暑日対策を問う、
- ② 公共施設の安心・安全について、改修、修繕の優先順位を問う、

第3日

6月定例会一般質問

第1日



第2日



第3日





翔政会
森下 敏弥

市民病院経営改革状況について

問 令和7年度の経営状況は。

答 純損失17億円余の見込み。一般会計からの繰入金は補正予算14億円含め30億円余。

問 令和8年度の見込みは。

答 純損失13億円余の赤字予算。繰入金は15億円余。

問 昨年度の赤字拡大の原因は。

答 新規入院数の減少、物価高騰、人件費増加と考える。

問 市長がトップで進める緊急経営対策の内容と目標効果額は。

答 医師数の精査、不採算診療科整理など、8億円余を見込む。

問 緊急経営対策の進捗は。

答 4月末で効果額6億円余。想定より2億円余の減少見込み。

問 目標達成が困難と判断した場合、次の方策は。

答 経営形態変更を含め、あらゆる可能性の検討を進めていく。



▲緊急経営対策の成果が期待される市民病院

問 あらゆる可能性とは。

答 病棟再編、病床見直し、指定管理化、民営化、独法化など。

問 目標達成の判断の時期は。

答 今年度中には決定する。

社会教育団体利用料半額減免廃止に代わる補助金制度について

問 補助金の想定金額は。

答 令和8年度に半額減免を受けた実績以下とする。

問 利用料最大45%値上げと半額減免廃止で利用料が一時的に3倍必要となり、各団体の資金繰りの心配はないのか。

答 資金繰りが不安との声は認識している。補助金の前払いなどの対応も検討していく。



岩月 ひろし

碧南市指定可燃ごみ袋について

問 新しい指定可燃ごみ袋の準備状況は。

答 世界情勢等が不安定であり、納期が延長する可能性があるため、可能な限り前倒して入札し、早めにごみ袋を確保したい。

問 ごみ袋それぞれの単価は。

答 令和8年度当初予算の積算で、税抜き価格1枚当たり、45ℓが14・5円、30ℓが9・5円、20ℓが8・0円。昨今の世界情勢等による影響で、3割から4割程、製造単価の上昇が見込まれる。

問 おむつを必要とする世帯に対する無料配布枚数は。

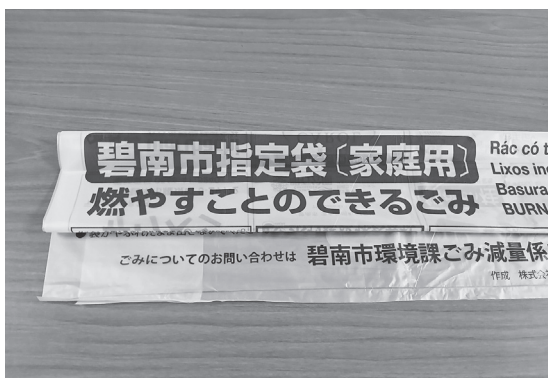
答 介護を受けている方の世帯及び2歳未満の乳幼児のいる世帯については、配慮が必要であるため支援を継続していく予定。枚数は介護を受けている方の世帯は20ℓを最大年間50枚。2歳未満の乳幼児がいる世帯は1回

のみ20ℓを最大100枚に変更する予定。

問 町内会加入世帯への対応策をどのように考えているか。

答 地域コミュニティの強化・維持は大切。今年度から地域振興事業補助金を町内会加入世帯1世帯につき300円増額のほか、希望する町内会が地区ごとで市指定ごみ袋取り扱い事業所として登録。町内会費でまわって定価で購入し、町内会で配布を想定し、謝礼としてごみ袋1枚当たり1・1円の支給を検討。

問 使用期限を無期限にしては。延長は考えていない。



▲現行の碧南市指定可燃ごみ袋



日本共産党
碧南市議員団
山口 春美

財政非常事態宣言の撤回を

問 風呂利用4、5月の状況はプール閉鎖など施設管理が不備となっているが、8.4%の法人市民税率で財源確保。宣言撤回を。

答 サン・ビレッジ利用は6割減。半額証明券は601件発行。委託内容変更をした。あおいパークではロッカー63個の内、鍵不明で25個が利用不能のまま。

問 図書館中部分館で新聞雑誌の予算カットし市民無視で強行。

答 前回公共施設管理計画では有効活用だったが、9月に統廃合の計画を示す。

問 市民病院は、8億円繰入金カット。穴埋めにがんばっている約1千人のスタッフ守れるか。

答 2カ月で入院や病床率増。総合診療科で増収。診療報酬は来年度1.7億円増額の見込み。

環境問題について

問 焼却場の新設を断念。2号地用地、中電株との協定、山下町について決着すべきでは。

答 今回の段階では立ち止まる。

問 ごみ有料化で2回袋の変更をする。現行ごみ袋利用可に。

答 令和10年4月以降の利用は不可。余った袋は、市が回収。

中学校給食費の無償化を

問 4月から小学校給食費が国制度として無償化された。中学校無償化も全国700自治体で実施されており碧南市も実施を。

答 無料の予算見込みは1億5千万円だがやらない。アレルギー、不登校などの未食児童にも現金支給する。



▲雑誌のなくなった図書館中部分館



公明党
大竹 敦子

心豊かな暮らしと市民サービスの向上について

問 家庭にある無料配布された燃やすことのできるごみ指定袋を令和10年度以降も使用できるようにしてはどうか。

答 有料化への円滑な移行を図り、市民間のバランスも考慮して使用期限を設けた。市民の理解を頂くため、説明をしていく。

問 市役所の窓口で難聴の方への配慮のため、「軟骨伝導イヤホン」を導入してはどうか。

答 5月より、相談者の多様な特性に合わせたコミュニケーション支援のため、「YYシステム（音声文字変換アプリ）」を導入している。それとの相乗効果等を精査していく。

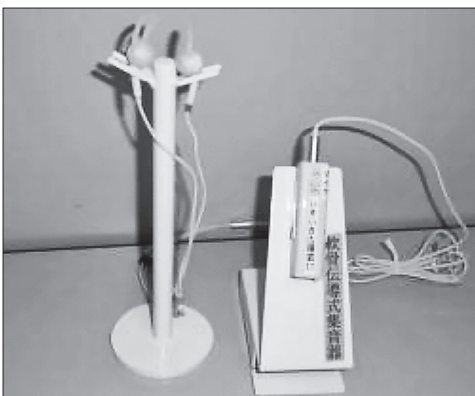
問 公共施設の統廃合は、行政のみではなく、地域住民、企業、団体などの多様な意見を取り入れたまちづくりの一環として行うべきと考えるが、市の考えは。

不育症の周知と患者支援の推進について

答 同一目的施設の廃止又は休止の考えに基づいて、特定の市民ではなく、無作為に選出した市民による市民会議を開催し、今後の方向性、あり方について意見を伺っていく予定である。

問 不育症に悩む方々に、正確な情報提供、心理的、医学的相談体制の充実と治療費助成制度の導入の考えは。

答 「愛知県不妊・不育専門相談センター」を紹介している。検査や治療の一部が保険適用され、助成は今では考えていない。



▲高浜市に導入された軟骨伝導イヤホン



心政会
小林 晃三

アジア大会について

問 これまでの取り組みと進捗状況は。

答 令和7年度以降市内外の各種イベントにアジア競技大会の周知を目的としたブースを近隣市と連携して広報活動をしてきた。各種団体の皆様の協力をいただきながら連携体制を強化しつつ活動を着実に進めている。

問 公共交通機関を利用する来場者への対応は。

答 電車での来場者の利便性を高めるためシャトルバスの運行を愛知県と調整している。

問 車・自転車での来場は。

答 大会公式駐車場は県と調整中。駐輪場は競技場の近くに設置する予定。

問 緊急時の対応は。

答 大会組織委員会が緊急用のマニュアルを作成予定。

問 市内でボランティアに参加するのは何名か。

答 現時点ではメイン役割で492名、サブ役割で521名。

問 市民への周知は。

答 従来の広報、ホームページ、公式LINEに加えアジア競技大会推進室の公式インスタグラムで周知に努める。またマスメディアへ積極的に情報発信する。

問 大会後の施設や活動は。

答 大会開催のレガシーモニュメントの設置を計画する。アジア競技大会を開催したという実績を強みとし、日本におけるビーチバレーボールの聖地を目指す。



▲碧南緑地ビーチコート



長崎 章浩

共同親権制度施行後の本市の対応について

問 共同親権制度施行後、市はどのような対応を行っているか。

答 市ホームページや窓口でのチラシ配布により制度周知を行っている。また、離婚相談時には子どもの利益を最優先に考え、必要な助言や支援を実施している。関係部署とも情報共有や連携を図っている。

問 学校や保育現場で混乱や相談事例は発生しているか。

答 現在のところ、共同親権制度の施行に起因するトラブルや相談事例は報告されておらず、大きな混乱は生じていない。今後もしも子どもの利益を最優先に状況を注視していく。

問 DVや虐待案件への影響はあるか。

答 現時点で相談事例はない。DVや虐待が疑われる場合は裁判所が単独親権を定めることと

されており、相談があった際には制度説明や関係機関との連携を図りながら、被害者の安全確保と子どもの利益を守るための支援を行う。

問 職員研修や現場支援はどのように進めていくのか。

答 国の通知や解説資料を活用し、学校や園への周知を進めている。今後は実務研修の実施も検討するとともに、現場職員が判断に迷った際には教育委員会や保育課と連携して対応する体制を整えている。



▲共同親権制度への対応



みらい市民クラブ
鈴木 みのり

ハラスメント防止条例について

問 碧南市単独でハラスメント防止条例を制定しないのか。

答 ハラスメントの無い社会の実現は非常に重要であるが、国の指針でも、事業主に雇用管理上の措置が義務付けられており、市としては、国・県の連携の中、周知に努める事で対応し、市単独の制定は考えていない。

迷惑防止条例について

問 直近での迷惑行為の事例と、その際の対応はどうか。

答 ごみの不法投棄や、散乱についてのご相談が多く、その時は「ごみの散乱防止に関する条例」により対応している。

問 空き家による、倒壊や害獣の恐れがあるが、市内には戸建て住宅は何棟で空き家は何棟か。

答 戸建ては2万4542棟で、空き家は270棟である。

問 建物登記未了の現状は。

答 市内の建物数は4万5569棟、その内未登記は1万4440棟だが、存在すれば固定資産税は課税されている。

問 市独自の「迷惑防止条例」を設置する考えはどうか。

答 県の条例や法令で対応し、市単独の制定は考えてない。

碧南市土地開発公社について

問 公社の年間支払いは。

答 令和7年度は17・2億円支払い、その内利息は569万円。

問 土地開発公社理事会に議会議長の理事も必要ではないか。

答 平成15年から止められたが、必要性は理事会で議論する。

職場におけるハラスメント対策パンフレット

職場における
・パワーハラスメント対策
・セクシュアルハラスメント対策
・妊娠・出産等に関するハラスメント対策
・育児・介護休業等に関するハラスメント対策
は事業主の義務です！

厚生労働省
経済労働政策局雇用環境・均等課（室）

▲厚生労働省のハラスメント対策パンフレット



心政会
生田 綱夫

財政非常事態宣言による弊害について

問 財政非常事態宣言を出す半年前に財政調整基金を20億取り崩し、新年度予算を編成した時に、財政的には問題が無いと言いつつ、その後の病院の法定外繰入のための補正も見通せなかったのがこの宣言の理由であるので、きつかけを作った謝罪はしないのか。

答 あくまでも、物価の高騰と予想外の人件費の高騰によるもの。

問 12月議会にて議案4件否決、その内議員全員否決が3件。前代未聞の結果は市長不信任だと思いませんか。

答 4件の否決については非常に重く受け止めている。不信任については、議会の判断であると理解している。

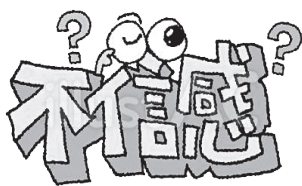
問 アジア大会1年前に非常事態宣言をして、各種サービスを

削減し、使用料、水道料金、ゴミ袋等を値上げして、大会が盛り上がると思うか。

答 今の景気状況に影響を受ける事はない。

問 水道料金の諮問した時期は宣言直前だが、便乗値上げを狙ったものなのか。

答 以前から予定していたもので、宣言に合わせたものではない。



▲市民の思い



心政会
高木 洋和

碧南市の少子化問題について

問 碧南市の婚姻数の現状は。

答 令和5年1年間の届出は234件で、うち日本人同士のもの194件、日本人と外国籍の方の婚姻が18件、外国籍の方同士が22件。

問 民間制度の「婚姻数を増加させるための提案」の現状は。

答 事業内容は、本年9月と12月に「婚活パーティー」を開催するほか、10月と11月には、「親御さん向けの婚活セミナー」を実施予定。

問 碧南市の出生数の現状は。

答 令和6年度に473人でうち外国籍は54人、令和7年度は456人でうち外国籍は、83人。

問 不妊治療、生殖補助医療の費用助成の現状は。

答 一般不妊治療費助

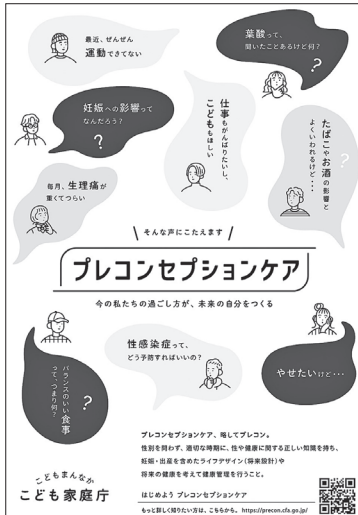
成の申請件数は65件、うち妊娠の実確認数は11件、助成額は288万円。生殖補助医療費助成の申請件数は112件、うち妊娠の実確認数は49件、助成額722万3000円。

問 不妊先進医療の考えは。

答 現行の不妊治療助成事業制度を総合的に検証し、県内及び近隣市の動向も踏まえて、調査研究する。

問 周知、PRは。

答 プレコンセプションケア、略して「プレコン」は、ライフデザイン、健康管理の取り組みであり、不妊や男性不妊の正しい知識の普及啓発も含まれており市としても普及啓発に努める。



▲こども家庭庁の「プレコン」パンフレット



心政会
磯貝 忠通

商店・商店街施策について

問 昨年12月に実施されたLINEクーポンの利用者数（市内・市外別）と取り扱い店舗数は。

答 利用者数は2万9013人で、うち市内は1万8280人、市外は1万733人である。また、取り扱い店舗数は241店舗である。

問 本年5月より実施中のLINEクーポン第2弾でも、国の地方創生臨時交付金を活用しているが、近隣市の動向は。

答 碧海5市では全て、LINEクーポンを実施している。

問 碧南市公式LINEのお友だち登録者数は。

答 令和8年6月1日時点で7万6744人である。

問 商店街解散と同時に、市が街路灯を防犯灯と



▲商店街が所有・管理する街路灯

して引き取ることはできないか。また、撤去における補助はあるのか。

答 商店街解散とともに街路灯を全て撤去されれば、費用面や防犯上の問題が生じる。設置基準を考慮し、必要と思われる街路灯は商店街と調整の上、防犯灯として使用することも考えていきたい。なお、解散を前提としたものは補助対象外である。

問 令和9年4月からのごみ袋有料化に伴い、販売価格が大きく値下がりするが、お店の在庫として残るごみ袋の行方は。

答 令和9年度に一定期間を設けて精算させていただくことを考えているが、詳細が決まり次第、各販売店に案内する。



翔政会
祐宣田 拓治

中学校の部活動について

問 教員を顧問として置く意義。技術的な指導だけでなく、安全管理や生徒指導的な面で教員の専門性が活かされる。

問 顧問が指導する頻度は。

答 平日は3日、土日はどちらか1日の活動を原則としている。

問 教員の負担軽減の対策は。

答 部活動の技術的な指導を支援して頂く部活動外部講師の増員を進めると共に、複数の学校による合同部活動や地域クラブ活動等の地域展開を目指したい。

学校プールの再考について

問 プール授業の現状は。

答 小学校で23から29日、中学校で16から18日程度実施。到達目標は各学年で設定されており、安全面では救助方法や水の事故防止の心得も指導している。



▲「普通自転車等及び歩行者等専用」の標識

問 学校のプールの劣化や維持費の問題、教員の負担軽減面から、学校外プールを活用している近隣市がある。調査、研究、検討して備えるべきでは。

答 先進地の調査研究については適切に対応していきたい。

改正道路交通法の対処について

問 改正道路交通法への対策は。

答 中学3年生と高校生に周知した。試験的に歩道面に自転車シール、歩行者シールを貼った。

問 「普通自転車及び歩行者等専用」標識を見やすくし、シールを多く貼って事故防止すべき。

答 標識は警察の管轄なので要望する。シールは必要な箇所に今後も貼っていききたい。



公明党
加藤 厚雄

福祉避難所の確保・運営ガイドラインについて

問 要配慮者（高齢者、障がい者、乳幼児等）及び受入可能な対象者の概数は。

答 災害時に、自ら避難することが困難で支援を必要とする要支援者は約4千人であり、福祉避難所8か所での受入可能な人数は合計で114人である。

問 福祉避難所の指定や公示は。

答 原則として避難者はまず一般の指定避難所へ避難し、その後、避難所での生活が困難と判断された方は福祉避難所に移動していただく。

問 災害時の支援は。

答 命に関わるような緊急性の高いサービスを最優先で維持できるように、平時から福祉サービス事業者等と情報共有を図る。要介護認定者に対し、介護サ-



▲碧南市防災ハンドブック

ビスが提供されるよう努める。

問 福祉避難所の今後の推進は。

答 福祉避難所の受入は十分ではないと考えており、市内の事業所について福祉避難所として協定の締結が可能な事業所がないか再度確認する。

成年後見人制度と市民後見人制度の促進について

問 碧南市の認知症高齢者の推計人数と今後の取り組みは。

答 国の認知症の推計有症率にあてはめると認知症高齢者数は2249人と推計され、市民後見人の活用については、成年後見支援センターで支援体制を整え活躍の場を提供していきたい。



みらい市民クラブ
杉浦 文俊

公共施設の在り方について

問 公共施設等総合管理計画の今後の方針と進め方は。

答 9月に改訂版のたたき台を報告し、施設ごとに統合、複合化、転用、廃止、継続や期間の短中長について示す。その後、市民会議、パブリックコメントを開催し意見を聞きつつ令和9年3月を目途に最終版を作成。

問 児童クラブ待機児童のため現状以外の公共施設の活用は。

答 鷺塚小学校区では夏休み期間の受入れが困難と予測される。新たに鷺塚小学校の教室を活用した環境整備を進めている。

問 申込み方法の改善は。

答 紙申請から電子申請に変更。夏休み期間の申込みは、全員同時期に申込みが必要となり改めて審査する。優先度の高い低学年等の児童が入所しやすいように調整基準の見直しを行う。公平に利用できる環境整備を行う。

市民病院の今後の在り方について

問 新体制の影響や市民の声は。

答 市民の混乱はなく、総合診療科では感謝の声をいただいた。不採算診療科の整理では、新規入院患者数の減が大きな課題。

問 緊急経営対策の評価報告と今後の方針決定の時期は。

答 9月議会において緊急経営対策の評価を報告。経営改善が見込めない場合は、医療体制や経営形態(指定管理や民間譲渡等)の見直し等の方針を、新年度予算編成を目途に決定する。



▲9月に報告のある公共施設等総合管理計画



心政会
生田 悠

碧南市人材育成・確保基本方針について

問 財政非常事態宣言後の新卒の職員採用状況は。

答 応募者数については、今年度のほうが若干増えている。

問 国や県との人脈作りにもなれる、職員の国や県、他団体への出向状況は。

答 令和8年度の出向状況について、国へはなく、愛知県へは5名、その他の公的な団体へは6名を派遣している。

問 デジタル人材の育成は。

答 様々なタイミングで、庁内におけるデジタル知識の向上のため研修を実施している。DX知識を活用した業務改善を推進する人材の確保、育成は急務であると認識している。

問 デジタル人材の中

碧南市人材育成・確保基本方針

「まちづくりへの創造力を持ち、
時代の変化に柔軟に対応できる職員」を目指して



令和7年4月改定
碧南市

▲人材育成・確保基本方針に基づく職員育成

途採用は。

答 今年度の採用試験において、デジタル専門の職員募集をしている。行政DXの推進及び市民サービスの向上の観点から、計画的かつ継続的に取り組んでいく。

問 近隣他市がDX推進の先進企業へ出向させるなどDXに対して積極的な取り組みをしているが、本市の民間最先端企業への出向の状況と計画は。

答 令和2年度から令和3年度において、宇宙飛行機開発企業へ職員1名を派遣していた。民間最先端企業への派遣については、組織の活性化に一定の効果があると認識はしているが、慎重に検討していく。



心政会
林田 かなめ

こどもの居場所の安心・安全
について～猛暑日・酷暑日対
策を問う～

問 中学校体育館へのエアコン設置の予定は。

答 今年度は新川中と南中、来年度は中央中、西端中、東中で設置工事を実施する。

問 エアコン設置は体育館に限定せず、武道場、卓球場も必要ではないか。

答 武道場、卓球場もエアコンを設置する。

問 小学校の体育館へのエアコン設置予定に変更はあるか。

答 現時点で令和12年度までの設置完了に変更はない。

問 これらの工事に要する予算は碧南市が全額負担するのか。

答 政府の交付金事業による補助で、市の負担は約半額の予定。

問 幼保の園庭やプールに市の負担で日よけを設置できないか。

答 検討する。

公共施設の安心・安全について～改修・修繕の優先順位を問う～

問 公共施設は多くの市民に利用されるべきであるが、安心して訪れることができるものでなければならぬ。テニスコートの人工芝の張替え、トイレの雨漏りは危険であり、早急な対応が求められる。これら利用者の声、現場の要望に対応されているか。

答 利用者の要望を参考にしながら、限られた予算の中で安全を最優先に対応している。



▲つぎはぎだらけの危険なテニスコート

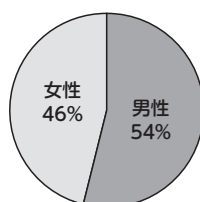
傍聴者の声

碧南市議会では、住民の「声」に広く耳を傾け、議会の活性化に役立てることを目的として、議会を傍聴された方を対象に、アンケートを実施しています。6月定例会では、本会議5日間で延べ87名が傍聴にお越しいただき、そのうち延べ69名から回答をいただきました。

貴重なご意見をありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。

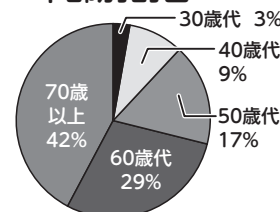
1. 性別

男女の割合



2. 年齢

年齢別割合



3. 傍聴に来られた理由は何ですか。(複数回答も可)

ア 市議会や市政に興味がある(38・2%)
イ 議員の質問内容に興味がある(39・1%)
ウ 議員の応援のため(14・5%)
エ 各種団体や知人に誘われた(4.5%)

4. 市議会に対して自由なご意見・ご要望・ご感想をお聞かせください。(70代・女性) ※原文ママ

市民病院の患者数が増さないのは待ち時間が相変わらず多くて。体制を変えてとの市議さんからの提案等がないのが残念でした。

ゴミ袋の残り使用期限の件、原油入荷等々の心配が有る現状で、税で作った物の廃棄は考えたほうが良いと思います。

議会の窓

全国市議会 議長会表彰

● 議員在職10年以上表彰

小林 晃三議員



杉浦 文俊議員



生田 綱夫議員



「継続審査」 とは？

議会は、会期不継続の原則があり、その議会に付議された議案等の案件は、その会期中に限り審議が可能となります。しかし、審議する案件の中には、当該会期中に結論を得るに至らず、継続して審議を要するものは、例外的に継続して審査することが認められています。

今回は、「碧南市水道事業給水条例の一部を改正する条例」について経済建設委員会では否決すべきものと採決されたものの、本会議最終日に継続審査を求める旨の動議が提出され、過半数の賛成を得たので、継続審査が決定されました。



特に期限を付さないときは、次の定例会までが審査期限となります。

9月市議会定例会 9月2日(水)開会予定

第1日は、9月2日(水)午前10時に開会します。会期は9月18日(金)までの17日間を予定しています。

※会議日程は左記のとおり予定しておりますが、正式には、議会運営委員会で決定いたします。



9月市議会定例会の予定

8月18日(火)	請願・陳情提出締切
8月20日(木)	議会運営委員会
9月2日(水)	本会議第1日(一般質問)
3日(木)	本会議第2日(一般質問)
4日(金)	本会議第3日(一般質問)
8日(火)	本会議第4日(議案上程等) 予算審査特別委員会 決算審査特別委員会
9日(水)	総務文教委員会 福祉健康委員会
10日(木)	経済建設委員会
11日(金)	福祉健康分科会
14日(月)	経済建設分科会
15日(火)	総務文教分科会
17日(木)	予算審査特別委員会 決算審査特別委員会 議会運営委員会
18日(金)	本会議第5日

故・磯貝明彦議員を悼む

6月19日、磯貝明彦議員が逝去されました。平成28年に初当選以来、2期6年余、69歳で没した。
磯貝氏は、福祉健康委員会副委員長、経済建設委員会副委員長などの要職を歴任されました。ここに哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈りいたします。



▲故 磯貝明彦議員

9月定例会での一般質問の様子は、「碧南市議会ホームページ内のインターネット中継」又は、「キャッチネットワーク(地上デジタル112ch)」で下記の日時に視聴できます。

9月8日放映(9月2日分)

9月10日放映(9月3日分)

9月14日放映(9月4日分)

いずれも午前10時から予定。